



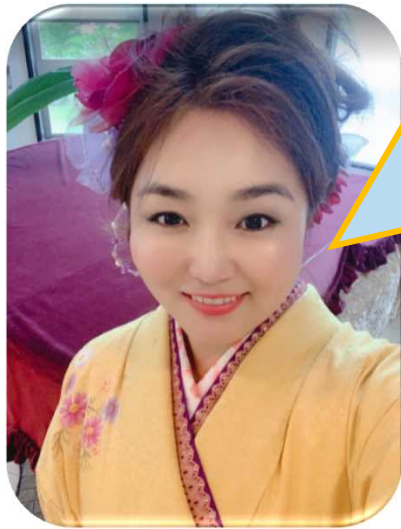
CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る

Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

2020.10.01 第6号 モンゴル人の名前は呼び方によっては失礼?!



サインバイノー! モンゴルCIRのシンジェー・ボロルチメグと申します。名前の意味は日本語に直訳すれば「ボロルは水晶、チメグは装飾」という意味です。両親によりますと、「女性だから純粋で清らかな心を持ち続けてほしいとボロルを付けて、末っ子だから、いつも明るい子でいて、親と兄弟の輝く人生を飾ってほしい」という意味で名付けたそうです。日本でもモンゴルと同じく「晶」は男女問わず名付けによく使われる漢字で、透明感・美しさ・光を意味すると知って感動しました。もし、私が日本人だったら、「晶子、千晶、晶美」などの名前になっていたでしょうね☺

さて、今回は国際理解の豆知識としてモンゴル人の名前の構成とその解説について紹介したいと思います。どんな国でも外国人の名前は聞きなれないかもしれませんが、モンゴル人の名前もいくつか注意に呼ぶ必要があります。

まず、モンゴル人は「名字」を日常的な暮らしの中では使いません。厳密に言えば「名字」にあたるものはありますが、日本人の名字やアメリカ人のファミリー・ネームのように普段は使用せず、正式な書類にだけ記載します。

では、具体的な例を挙げてもっと分かりやすく説明したいと思います。

例-1 皆様がよく知っている大相撲横綱白鵬関の本名は「ムンフバト・ダワージャルガル」ですが、「ムンフバト」が父親の名前（※日本でいう、名字にあたる部分です）、「ダワージャルガル」が本人の名前です。モンゴルでは日常的には本人の名前だけで暮らしているし、新聞等でも父親の名前の頭文字を示して「M.ダワージャルガル」というように表記するのが普通です。ですので、丁寧なつもりで白鵬関を「ムンフバトさん」なんて呼んだりすると、まったくの別人になってしまいますので、気をつけましょう!

例-2 日本人の名前で置き換えると、父親の名前が「秀樹」、息子が「太郎」、孫が「豪太」だとします。そうすると息子の名前は「秀樹・太郎」、孫は「太郎・豪太」となるということです。つまり、豪太さんと呼ばいたいときに太郎さんと呼んだら父親の名前で呼ばれていることになります!

皆様も父親の名前で呼ばれたらどう感じますか? 異文化って知れば知るほど面白くなりますね! 小さいことでも知識として覚えていけば、国際理解が深まり、ものごとを見る視野が広がっていくのではないのでしょうか☺



CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る

Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

2020.10.01 第6号 モンゴルの伝統的な移動式住居「ゲル」

「ゲル」とはモンゴル民族の遊牧生活様式に適応するように組み立てや解体ができる伝統的な移動式住居のことです。遊牧民は季節が変わる時期に1回、年に4回程移動します。

ゲルは円形で中心の2本柱「バガナ」によって支えられた壁「ハナ」、屋根棒「オニ」、天窓「トーノ」、扉「ハールガ」を組み立てた骨組みをもち、外側を羊毛で作ったフェルトと布で覆ってできています。天井には「トーノ」と呼ばれる円形の天窓がありますが、その真下にはストーブが置かれ、「トーノ」から煙突を出してストーブをたき、暖をとったり、料理を作ったりします。夏の日中暑いときは「トーノ」を開け、外壁のフェルトの床部分をめくり、簡単に風通しを良くすることもできます。

一般的な住居の場合、ゲルの大きさは直径4.5～6.5メートル程の空間です。ゲルの大きさは壁「ハナ」の数によって違ってきます。扉がある正面を南向きにして立てられ、入って向かって左手の西側が男性の座で、向かって右手の東側が女性の座と言われています。正面の中央がもっとも重要な場所で、チベット仏教の仏壇が置かれたりします。住居のほかに、納戸や乳製品製造に利用する直径5メートル程度の小さなゲルもあります。基本的には1つのゲルに、1つの家族が住み、それ以外の家族が同居するときは、ゲルの数を増やします。

移動するときは家を解体し、いくつかの部材に分けて運びます。床板を除く部材の総重量は、約250～300kgです。移動先では、ゲルを一から組み立てます。2～3人が作業して、1時間半～2時間程でできあがります。一方、解体は1時間～1時間半程で終わります。以下の写真でゲルの組立順番を紹介します。

②壁の骨組みから屋根棒「オニ」を延ばし、天窓「トーノ」に差し込む



①ゲルの壁「ハナ」の骨組みを立てる



ゲルの中の様子

③屋根の骨組みが完成



⑤革製3つのひも「ブスルール」でしっかりと締めて完成



④外側にフェルトと布の覆いをかける

